

度会町国土強靱化地域計画策定にかかる

住民アンケート【結果】

(1) 調査の概要

1. 調査の目的

災害に対する各家庭の備えや災害時における情報収集について伺うことで、防災への意識や各世帯の現状を把握し、また、町の情報発信の評価・検証を行うことで、今後の地域強靱化に向けた基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査の設計

【調査対象】 度会町在住の 18 歳以上の住民 1,000 人を無作為抽出

【調査方法】 郵送配布、郵送回収

【調査期間】 令和元年 12 月 2 日～令和元年 12 月 13 日

3. 報告書の見方

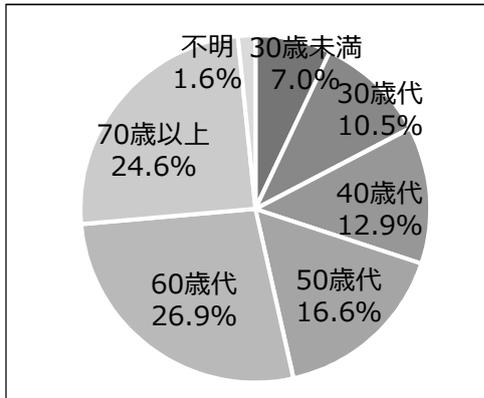
- ・ 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・ 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ・ 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

4. 回収状況

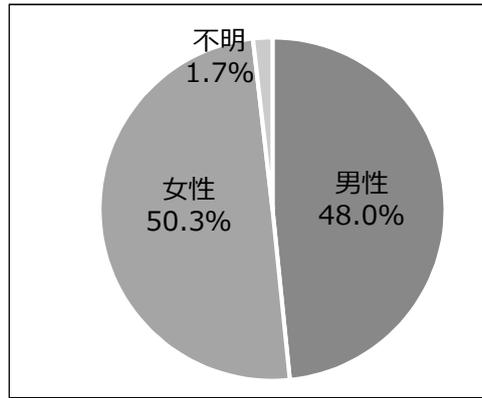
配布数	有効回収数	有効回収率
1,000 件	573 件	57.3%

5. 回答者の属性

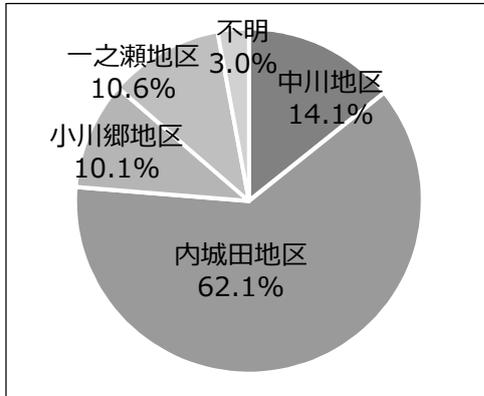
《年代》 全体 (N=573)



《性別》 全体 (N=573)

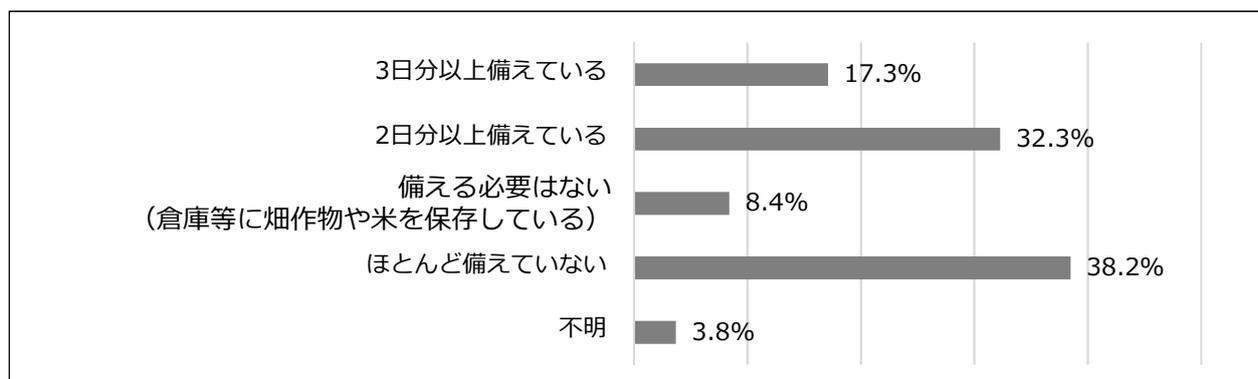


《地区》 全体 (N=573)

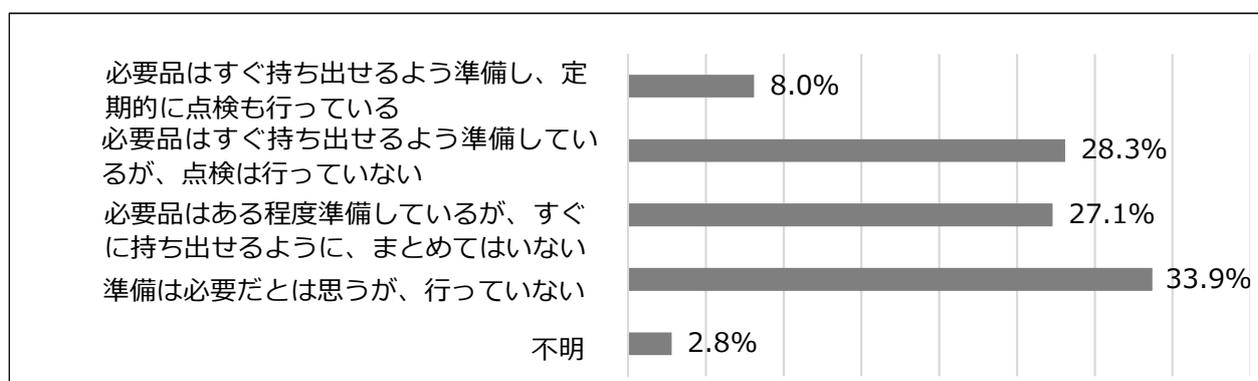


(2) 調査の結果

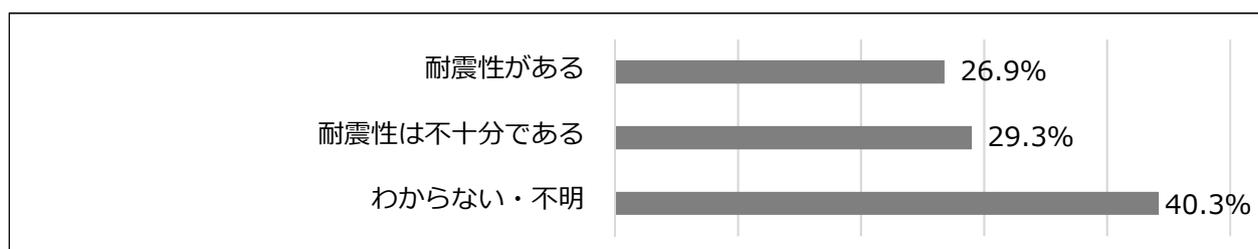
1. 災害発生に備えて食料や水の備蓄をしているか。(1つ選択) 全体 (N=573)



2. 災害発生に備えて非常用持ち出し袋の準備や点検を行っているか。(1つ選択) 全体 (N=573)

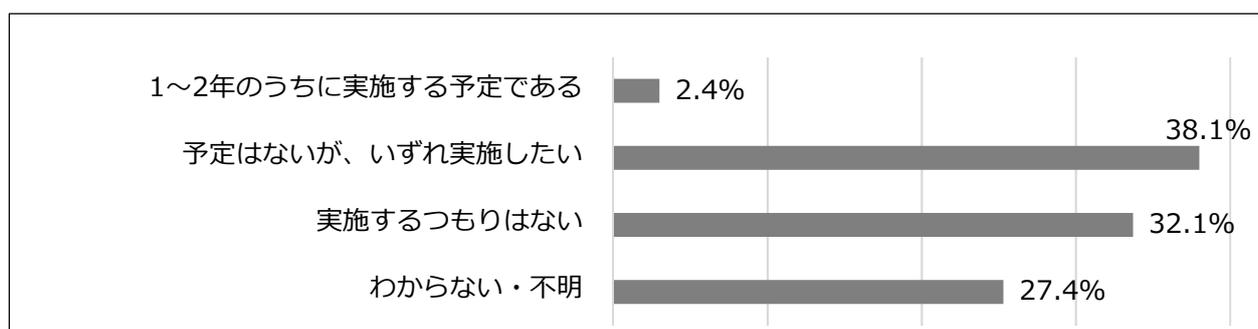


3. 現在住んでいる住宅は十分な耐震性があるか。(1つ選択) 全体 (N=573)

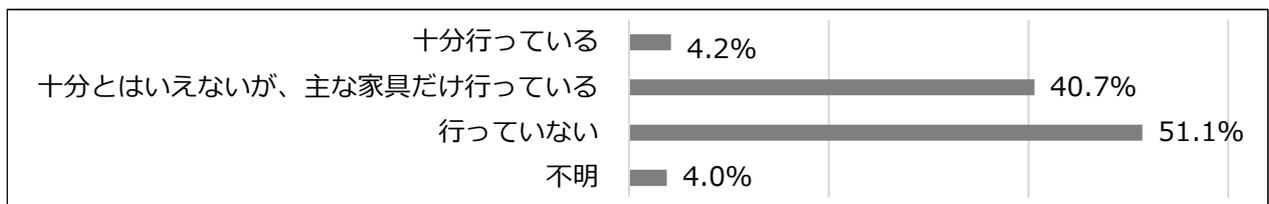


3-1. ((3)で「耐震性は不十分である」を選択した方のみ)

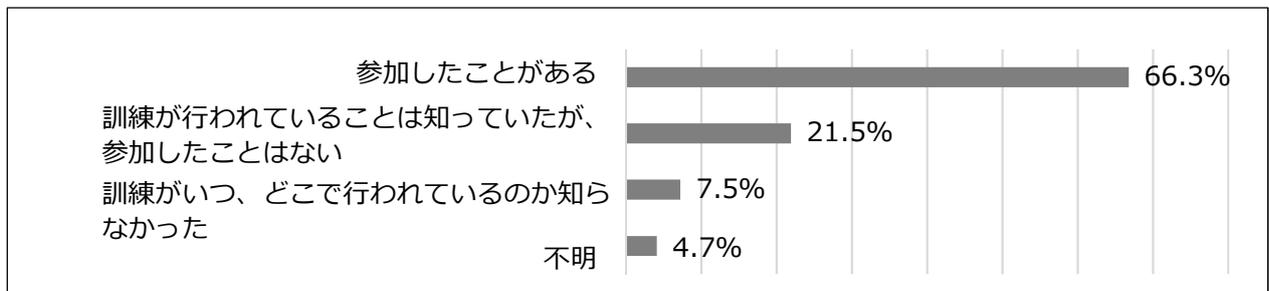
耐震性が不十分な住宅の方で耐震補強工事を実施する予定はあるか。(1つ選択) 全体 (N=168)



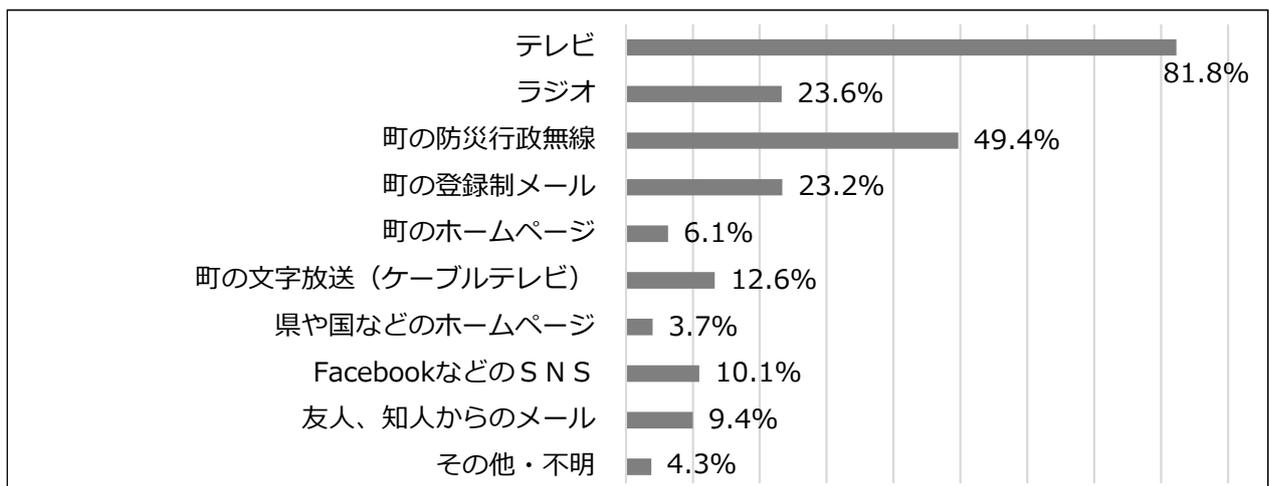
4. 家具の転倒防止を行っているか。(1 つ選択) 全体 (N=573)



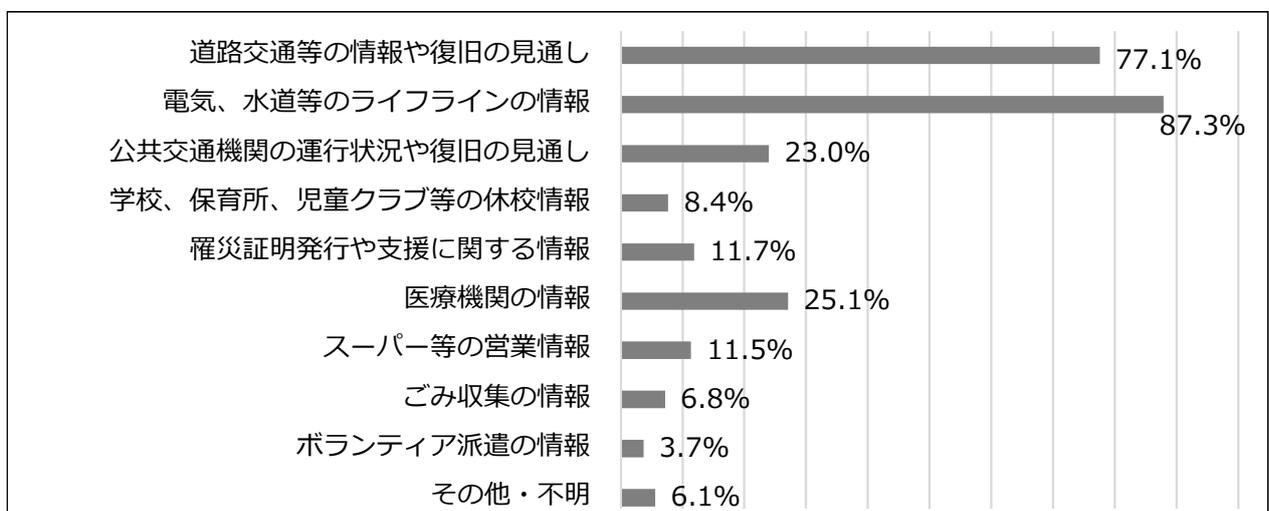
5. 町や地域で行う防災訓練に参加したことがあるか。(1 つ選択) 全体 (N=573)



6. 災害情報の入手先として利用する機会が多いものは何か。(3 つまで選択) 全体 (N=573)

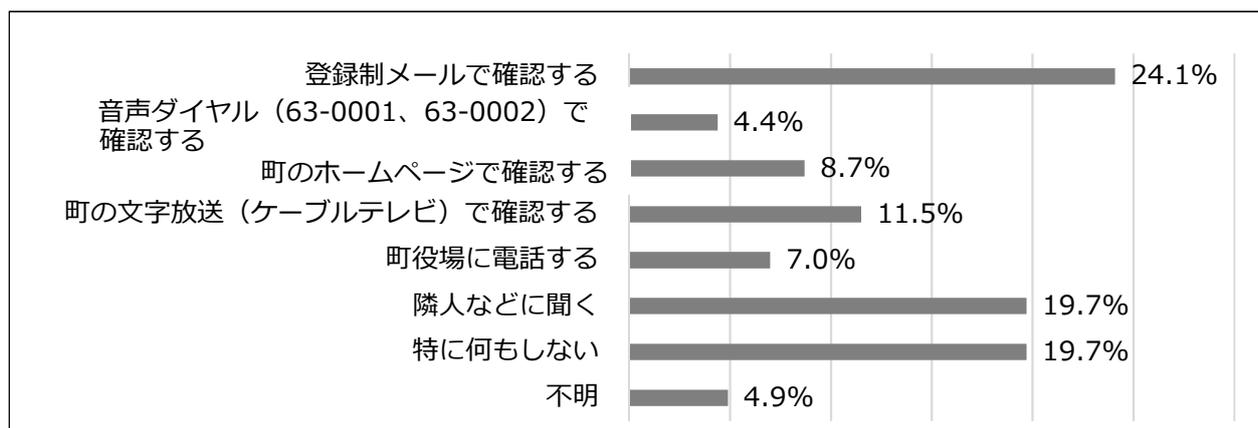


7. 災害発生時にほしいと思う情報は何か。(3 つまで選択) 全体 (N=573)



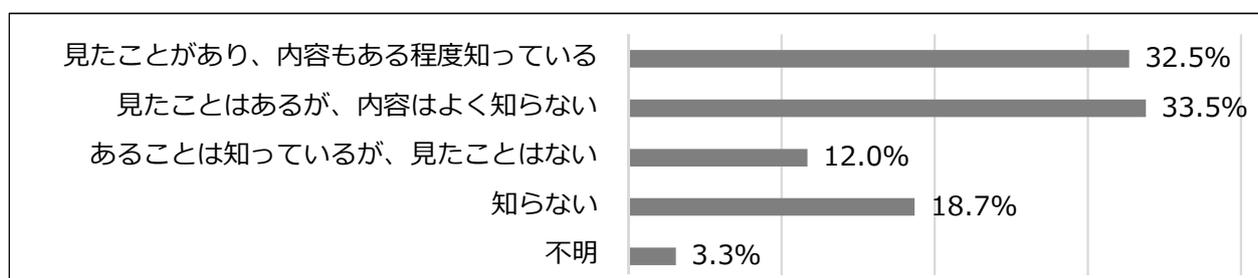
8. 防災行政無線を聞き逃した時はどうするか。(1つ選択)

全体 (N=573)



9. 現在住んでいる地域のハザードマップを知っているか。(1つ選択)

全体 (N=573)



10. 度会町の災害対策として、今後特に重要と考える取組はどれか。(3つまで選択) 全体 (N=573)

